

第65回 神奈川県公衆衛生学会 演題一覧

1 口演発表

○第1会場：1階講堂

<10:45～12:05>

グループ1 精神保健・健康教育・衛生行政（6題） 座長：藤沢市保健所長 阿南 弥生子

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
1	精神疾患のある外国人患者のスムーズな受診と治療のための取り組み	西山 和江	神奈川県精神保健福祉センター
2	薬物療法を受けている精神疾患患者の身体状態に関する危険因子の予測	小林 真美	神奈川県立精神医療センター *
3	自殺対策と「つなぐシート」の取り組みについて	柳下 とも子	座間市障がい福祉課
4	若年性認知症の診断後7年目の本人・家族の希望を支援したスポーツ活動の効果について	古屋 富士子	久里浜医療センター
5	がん患者と家族における社会的属性と情報探索行動の関連	渡辺 真希子	神奈川県立こども医療センター *
6	足柄上地域における災害時の食環境整備について	濱路 恵美	(前)小田原保健福祉事務所 足柄上センター *

<13:00～14:45>

グループ2 学校保健・口腔保健・成人保健・健康増進（7題） 座長：相模原市保健所長 鈴木 仁一

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
7	県立特別支援学校学校歯科医に対する学校歯科保健アンケート	江田 昌弘	一般社団法人 神奈川県歯科医師会
8	児童相談所の一時保護所在籍児を対象とした口腔からの健康支援としての歯科健康教育介入の試み	芦垣 紀彦	厚木保健福祉事務所 大和センター
9	特定保健指導の支援期間(3か月、6か月)の違いが結果に与える影響について～身体変化・生活習慣の変化・満足度を比較して～	福井 美保	公益財団法人 神奈川県結核予防会
10	特定保健指導実施率向上のための取り組みに関する報告～第3期特定健康診査等実施計画に対応した試み～	坂内 光子	公益財団法人 神奈川県結核予防会
11	歩行促進のインセンティブアプローチに及ぼす歩行環境の影響	宇野 真里子	東海大学大学院
12	持続可能な健康づくり地区活動の展開～大磯町国府新宿での事例報告～	久保田 晃生	東海大学体育学部
13	肺がん検診における禁煙支援～藤沢市における取組～	中村 佳奈	藤沢市保健所健康増進課

*助成金交付対象の研究

○第2会場：2階6号室

<10:45~12:05>

グループ3 母子保健・感染症（6題） 座長：神奈川県厚木保健福祉事務所長 長岡 正

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
14	NICUに入院予定の家族向けの出産前教室が地域の保健活動に与える影響	今津 典子	神奈川県立こども医療センター
15	神奈川県内保健師等における「かながわ子ども虐待予防研究会」の発足の経過及びその取り組み	大場 エミ	かながわ子ども虐待予防研究会
16	精神科病院における感染症予防対策(第1報) ～保健福祉事務所としての支援～	彦根 倫子	平塚保健福祉事務所
17	精神科病院における感染症予防対策(第2報) ～感染管理認定看護師としての支援～	大渡 由美子	独立行政法人国立病院機構 神奈川病院
18	精神科病院における感染症予防対策(第3報) ～ノロウイルス発生からの取り組み～	中田 弘美	医療法人財団青山会 みくるべ病院
19	神奈川県域で検出されたカルバペネム耐性腸内細菌科細菌(CRE)の解析	政岡 智佳	神奈川県衛生研究所

*

<13:00~14:45>

グループ4 感染症・結核・地区組織活動・産業保健（8題） 座長：神奈川県衛生研究所 微生物部長 櫻木 淳一

演題 No.	演題名	演者	
		氏名	所属
20	社会福祉施設等における集団感染症終息後1か月の報告	金高 久美子	厚木保健福祉事務所
21	藤沢市保健所管内における麻しんアウトブレイク ～概要と保健所の対応について～	片山 公美	藤沢市保健所保健予防課
22	神奈川県における麻しんの発生動向について ～神奈川県発生動向調査より～	大塚 優子	神奈川県衛生研究所
23	神奈川県における風しんの発生動向について ～神奈川県発生動向調査より～	田坂 雅子	神奈川県衛生研究所
24	神奈川県域における麻疹・風疹ウイルスの検出状況について	鈴木 理恵子	神奈川県衛生研究所
25	当院における結核発症と接触者検診数の推移	中嶋 君江	社会医療法人社団三思会 東名厚木病院
26	感染防止対策地域連携活動～地域の感染対策強化に向けて～	菅沼 彩	相模原協同病院
27	感染症に対する危機管理～ワクチンプログラムを通して～	菅沼 彩	相模原協同病院

2 誌上発表

演題 No.	演題名	代表者	
		氏名	所属
28	神奈川県肝炎医療コーディネーター養成研修会参加の調剤薬剤師の相談状況	古屋 博行	東海大学医学部
29	食品中カビ毒（STC及び4,15-DAS）の汚染実態調査への参加について	佐藤 英子	川崎市健康安全研究所
30	神奈川県における放射能調査－2018年度－	芳賀 勇太	神奈川県衛生研究所

*助成金交付対象の研究